

学部 / 人間科学領域 / 人間の理解 科目コード : 110101 哲学 Philosophy					
担当教員	浅見 洋				
実務経験					
開講年次	2年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords	人間とは何か 生活世界 生死 愛 言葉 自由と責任 芸術的科学的創造 科学技術 自然と歴史				
学習目的・目標	【目的】 看護の対象である人間についての理解を深めると同時に、看護学に必要な哲学的な考え方、見方を理解し、考える力を養うと同時に自ら考えて有効な看護を実践できるような人間観・世界観・資質・態度を養う。【目標】 看護学生のために必要な人間理解、哲学的関心を養う。また、物ごとを合理的に考えるための基礎的知識を持ち、医療者となるにふさわしい基礎的な人間観、世界観を持つこと、考えることの大切さを理解する。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	哲学とは何か ー哲学という言葉、哲学という知の性格、哲学の起源ー				
2	人間らしさとは何か ーさまざまな人間理解、自己を問う存在ー				
3	身体と表現について ー身体の特徴、身体表現、世界内存在としての身体ー				
4	生活世界について ー生活世界の特徴、生活世界の基本構造ー				
5	死について ー死の意識、死とは何か、死は克服可能かー				
6	生について ー「いのち」の辞書的意味、生の問いはどんな時に生じるか、生と時間ー				
7	他者と愛について ー他者とは、愛とは、さまざまな愛の理解ー				
8	言葉・比喩について ー言葉による表現の特徴、言葉の機能、比喩による意味の広がりー				
9	論理について ー論理的に理解するとは、さまざまな論理、言葉と行為ー				
10	自由と責任について ー主体的で自由な行為とは、責任の成立要件、責任と義務ー				
11	世間と社会について ー世間とは何か、近代市民社会の生成と論理、甘えと契約についてー				
12	芸術的創造について ー創造とは、さまざまな芸術領域と表現様式、芸術と技術ー				
13	科学的創造について ー科学の目的、さまざまな科学的方法ー				
14	技術と科学について ー技術と身体、近代科学技術の成立とその特徴ー				
15	自然と人間について ー物理的自然と生命的自然、自然と文化、歴史と現実ー				
16	試験				
教科書	講義概要、プリント配布				
参考図書等	参考書：伊藤泰雄「New哲学入門」（学研）2007 その他：随時紹介				
評価指標	筆記試験（70%）、随時のレポート・発表（20%）、出席状況・態度等（10%）計100%				
関連科目	生命倫理 教育学 医療人類学 健康環境論 看護学概論 地域看護学概論 看護管理学Ⅱ 緩和ケア論				
教員から学生へのメッセージ	単に知識を得る（理解）のではなく、自分で考える（哲学する）ことを実践して欲しい。疑問をもち、知りたいという思い（愛知＝哲学の心）を育んでください。くれぐれも簡単に理解したと思いきなり、知識として答えを記憶したりしないように、まず疑問を持って、書を読み、調べ、思索することが大切です。学生（student）なのですから、自主的主体的に問うという哲学的態度を身につけてください。				